

令和2年度集計結果の概要

(1) 収入の状況

令和2年度の民間非営利団体の収入は、全団体合計では60兆8,597億円で前年度比19.2%増となった。

主な収入項目別にみると、移転的収入（寄付金や会費、補助金等の収入）は53兆4,411億円で同24.7%増、事業収入（博物館や美術館の入場料収入、宗教団体への御布施・賽銭、保育料等の利用者負担金等の収入）は6兆8,128億円で同10.6%減となった。

これを対家計サービスと対事業所サービスの事業形態別にみると、対家計サービスの収入は59兆2,063億円で同20.4%増、対事業所サービスの収入は1兆6,535億円で同11.2%減となった。

(2) 経費の状況

令和2年度の民間非営利団体の経費は、全団体合計では56兆1,112億円で前年度比2.5%増となった。

これを主な経費項目別にみると、移転的支出（他団体・個人への給付や負担金、会費などの支出）は37兆391億円で同5.6%増、人件費は10兆5,880億円で同4.6%増、仕入原価は6,260億円で同0.9%減、その他の経費は7兆8,581億円で同11.4%減となった。

事業形態別にみると、対家計サービスの経費は54兆4,785億円で同3.1%増、対事業所サービスの経費は1兆6,327億円で同12.7%減となった。

(3) 投資支出の状況

令和2年度の民間非営利団体（うち対家計サービスの事業所分のみを調査）の投資支出は5,835億円となった。

(4) 収入及び経費の構成

収入の構成

民間非営利団体の収入構造を総収入額に対する項目別構成比で見ると、全団体では移転的収入が87.8%を占め、次いで事業収入が11.2%となった。

これを事業形態別にみると、対家計サービスは移転的収入88.4%、事業収入10.7%となっているのに対し、対事業所サービスは移転的収入68.2%、事業収入30.3%となっている。

経費の構成

経費の構造を総支出額に対する項目別構成比で見ると、全団体では移転的支出66.0%、人件費18.9%、仕入原価1.1%となった。

これを事業形態別にみると、対家計サービスは移転的支出が67.5%を占め、次いで人件費18.5%、仕入原価1.0%となっているのに対し、対事業所サービスは移転的支出17.4%、人件費30.6%、仕入原価4.9%となっている。